

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	・仮名遣いや助詞、句読点など、基礎的な読み書きの個人差が大きい。繰り返し丁寧に指導し確実に身に付けさせる必要がある。	・拗音や長音、促音等の仮名遣いや、助詞の使い方のプリントを授業や宿題で繰り返し取り組ませ、基礎的な読み書きを確実に身に付けさせる。	
算数	・数の概念とその表し方や簡単な計算問題については理解しているが、問題場面の数量の関係について理解して立式することについて課題がある。	・具体物やＩＣＴ機器を活用し、数の大小や順序関係、10のまとまりに着目させて、その意味や表し方についての経験を積ませる。 ・ＩＣＴ機器を活用する。簡単な絵や図などに表すことによって、問題場面を想起させ、正しく立式できるように指導する。	
生活	・植物にある固有の特徴を絵や文章で表すことができない児童がいるため、工夫して指導する必要がある。	・観察するポイントを提示し、その特徴に気付くことができるようにする。 ・よく書けている児童の観察カードを見る機会を作り、児童がより植物の特徴や変化に気付いて自分で表現することができるように指導する。	
音楽	・曲や演奏の楽しさを見付けられるようになってきているが、実際の音を出しての表現はできていない。	・いろいろな表現方法を試し感じたことや気付いたことを全体で共有することで、表現を工夫する楽しさを味わえるようにする。	
図画工作	・自分の作業に集中して取り組んでいるが、周りの友達の作品にまで関心がいかない。	・お互いの作品を鑑賞する活動を通して、自分の見方や感じ方を広げさせる。	
体育	・各種の運動遊びの経験が少ないため、その行い方が十分に分かっていない。	・学習カードや動画等を活用し、運動遊びの行い方を視覚的に分かりやすく伝える。	